

みやま文庫懸賞原稿応募規定

募集原稿

- 1 (1) 郷土群馬に関する未発表の著作（みやま文庫に向くもの）
- (2) 内容は高等学校卒業程度の学力で理解でききるもの。当用漢字新かなづかいを原則とするもの。
- (3) 執筆は個人でもグループでもよい。
- 2 応募資格 みやま文庫会員（応募の際に入会可）
- 3 宛先 みやま文庫事務局
- 4 切発表 毎年3月〆切6月発表
- 5 入賞 賞金12万円
賞金12万円
（みやま文庫として刊行する）
- 6 枚数 400字詰原稿用紙350枚程度
- 7 考査 みやま文庫選考委員会
- 8 その他 入賞作品を刊行する場合は編集委員会请加訂を求めることもある。

個人会費の郵便局振込みのお願い

会費の納入については現金扱いは非能率的でありますので、事務局で配本を受ける会員も含めて出来る限り、局振込みをお願いします。これは会員の住所の掌握と納入が正確に記帳出来、処理方法がスムーズに出来るから

〒三七一

前橋市日言町一丁目一四ノ八
群馬県立図書館内 四階

みやま文庫事務局

電話 前橋三二局四二四四番
振替 東京四ノ一四二五九番

です。会費振込手数料は文庫負担です。

配本計画中の刊行物（分割配本）

- 上毛書家列伝 上・下 (S 58) 91・93
- 青い目の旅人たち (S 58) 92
- 富岡日記機械糸繰り事始め (S 59) 94
- 群馬と夢二 (S 59) 95
- 上州うたごよみ (S 59) 96
- 群馬の絵馬 (S 59) 97



会報

No. 41

—60. 2. 1—

みやま文庫

昭和五十九年度理事

- 理事
兼運営委員長 佐藤 国雄（群馬県議会議員）
- 理事 中村 栄一（ ）
- " 西田 恵治（ ）
- " 楠木 住男（ ）

幹事・事務局長

- 新幹事（運営担当） 黒 沢 通 二（県立図書館副館長）
- "（編集担当） 小 林 二三雄
- 新事務局長 磯 貝 福 七（県立図書館長）

五十八年度会費納入について

執筆者の都合で五十八年度分の配本がおくれておりません。カレンダー年度とずれがありますのでまちがいのないようチェックして払込みをお願いしております。

五十九年度会費納入について

五十九年度の第一回配本書に会費払込通知書が挿入してあります。五十八年度と同額の三、〇〇〇円、郵送会員は送料等一、〇〇〇円を加算していただきます。

昭和59年度予算

当該予算については下表のとおりです、ご協力くださるようお願いいたします。会費は前年と同額です。

入

科目	目	予算額	摘	要
会費		11,900,000円	会費 3,000円 3,700名 送料 800,000円	
補助金		1,200,000	県費補助金	
雑収入		398,000	過年度会費、頒布代、利子	
計		13,498,000		

昭和58年度決算

当該決算は下表のとおりです。ご了承くださいるよう報告します。

収入

科目	目	決算額	摘	要
会費		11,900,000円	会費 3,700名分 送料 800,000円	11,100,000円
補助金		1,200,000	県費補助金	
雑収入		398,000	過年度会費、利子、頒布代	
計		13,498,000		

支出

科目	目	予算額	摘	要
人件費		2,876,800円	職員給与 2 名分、旅費	
会議費		50,000	理事会、企画会議	
原稿謝礼		540,000	4 巻分	
編集費		142,000	編集会議、執筆打合せ、資料借用謝礼	
印刷費		8,515,000	文庫 4 巻印刷代、会報印刷代	
発送費		1,020,000	郵送料、配本費、梱包代	
事務費		230,000	事務局費、地区センター費	
諸費		124,200	会費振込手数料、普及費	
計		13,498,000		

支出

科目	目	決算額	摘	要
人件費		2,876,000円	職員給与 2 名分及び旅費	
会議費		50,000	編集、企画、理事会	
原稿謝礼		540,000	原稿謝礼 4 巻分	
編集費		130,000	編集打合せ、執筆者打合せ、資料調査	
印刷費		8,284,000	文庫印刷代 4 巻分	
発送費		1,218,000	発送代 4 巻分、配本費、梱包代	
事務費		200,000	事務局費、地区センター費	
諸費		200,000	会費振込手数料、普及費	
計		13,498,000		